



| | |
|-------|----------------------------|
| 種 別 | 市指定 天然記念物 |
| 名 称 | ぎんなんぼくのおおいちょう 銀杏木の大イチョウ |
| 員 数 | 1本 |
| 指定年月日 | 平成2年3月20日 |
| 所 有 者 | 銀杏木地区会 |
| 所 在 地 | むつ市川内町銀杏木54番地 |

1570～1572年に、イチョウのこずえに金色のしめ縄が掛かったのでこの地に金七五三(かなしめ)神社が勧請されたといわれている。またこの付近一帯を、銀杏平と呼び、銀杏木の地名もこのイチョウの木に由来すると思われる。

昔、諸国巡錫中の旅の僧がこの地に辿り着いて病に倒れ、道端に立て置いた杖から根付いて大樹になったという伝説もある。

長い歴史の中で厳しい風雪に耐え、雷火・風害にあいながらも、よく盛んな樹勢を保っており、御神木となっている。